



月間予定表		今川医療グループ…経営理念「安心・安全・快適」
日	曜	行事/日々の活動
1	水	休園
2	木	休園
3	金	休園
4	土	希望保育(好きな遊び)
5	日	休園
6	月	3学期始業式
7	火	読み聞かせ・衛生検査・折り紙
8	水	運動遊び(ボール・平均台)
9	木	制作(こまづくり)
10	金	クッキング・もちつき(予定)
11	土	好きな遊び
12	日	休園
13	月	休園(成人の日)
14	火	お正月遊び
15	水	戸外遊び・氷作り
16	木	制作(お買い物バック)
17	金	避難訓練(火災・不審者)
18	土	好きな遊び
19	日	休園
20	月	読み聞かせ・衛生検査・折り紙
21	火	劇遊び(ネズミの嫁入り)
22	水	劇遊び(ネズミの嫁入り)
23	木	知育玩具遊び
24	金	お楽しみ会
25	土	好きな遊び
26	日	休園
27	月	読み聞かせ・衛生検査・折り紙
28	火	制作(鬼のお面)
29	水	リズム運動
30	木	身体測定(体重・身長)
31	金	お買い物(スーパーマルモ)

今川医療グループ行動指針…「敏速・丁寧・正確・親切・笑顔」  
 ■重圧を楽しむ。  
 ■人間が成長するとは、どういうことでしょうか。学年があがるにつれて子どもたちの大きくなり成長していきます。体がすくすくと成長していくことはとても大切なことですが人間の場合はそれだけでなく、ほかにも大切なことがあります。それは、心を成長させていかなければならないということです。例えば子どもたちが山登りをすると、険しい道をのぼることができる立派な体を持っていたとしても、山登りの苦しさから逃げたしまつと決して頂上にとどり着くことはできません。どんなにつらいことでも苦しいことでも途中で投げ出さず、最後までやりとおす強い心を持つことが大切です。心と体は自動車のタイヤのようなもので、左右のタイヤが同じように回らないとまっすぐ前に進むことはできません。  
 ■では、強い心を育てるためには、どのような心構えを持っておくことが必要なのでしょうか。アメリカにマサチューセッツ工科大学という大学があります。すぐれた科学者など、世界の頭脳が集まる大学として有名ですが、ここに石井裕(いしいひろし)さんという未来のコンピューターを開発している教授がいます。石井さんがテレビで語っていたことによると、この大学では常に人のものまねではない独創的なアイデアが求められていて、石井さんのように世界的に有名な教授でも、研究が進まないとすぐに仕事を失ってしまうのだそうです。研究の厳しさに負けそうになると、石井さんは「重圧を楽しむ」という言葉で自分を励ますそうです。  
 「重圧」とは自分へのしかかってくる困難な課題のことですが、石井さんはその重圧が自分をさらに立派に成長させてくれることを知っています。だから、苦しいことでも楽しいことだと考えるようにして努力を続けているのです。  
 ■石井さんの考え方も参考にして、子どもたちには困難に負けない強い心を育てていってほしいと思っています。

●ホツとはあとコラム  
 すぐに「できな〜い。」とあきらめる。  
 ・たとえ簡単なことでも出来たときは喜び「できない」と言ってきたときは励ましたり、根気よく付き合っ、再び頑張る気持ちを前に向けてあげる…。その繰り返しは子どもの力になっていくのです。

●おねしょは心配しないで  
 子どもは膀胱(ぼうこう)が小さいうに、尿量を調整する「抗利尿ホルモン」の分泌が不安定です。そのため夜間、無意識のうちに膀胱に入る以上の量が作られ、あふれてしまうことがあり、これがおねしょです。  
 7歳くらいまでのおねしょは、あまり心配しなくても、だいじょうぶですよ。



**冬の肌荒れ対策**

空気の乾燥する冬は、お肌も乾燥する季節。特に子どもは、肌のバリアの機能が未発達のため荒れやすいのです。日々のケアを心がけ、デリケートな肌を守りましょう。

- ★ 清潔と保湿が、健康な皮膚を作る基本です。
- ★ 外遊びや手洗いのあと、保湿クリームを塗る。
- ★ 冬の寒風に地肌をさらさない。(乾燥が気になる場合、長そで長ズボン着用で)



- 1月の歌**
- ・コンコンクシャン
  - ・お正月
  - ・まめまき
- 1月の指遊び**
- ・グーチョキパーでなにつくろう
  - ・いとまき



歌詞 指あそび 『いとまき』

いとまきまき いとまきまき  
 ひいてひいて とんとんとん  
 いたまきまき いたまきまき  
 ひいてひいて とんとんとん  
 できた できた  
 こびとさんのおくつ